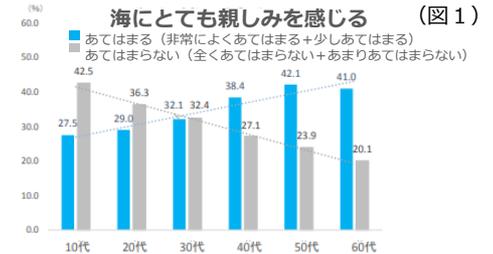


「C to Seaプロジェクト」について

背景

四面を海に囲まれた海洋国日本にとって、海事分野で働く人材の確保、国民にとって重要な海洋に関する諸施策に関する国民の理解は必要不可欠である。しかし昨今、国民が海水浴・海洋レジャーを含め、海を訪れることが減少しているなど、いわゆる「国民の海離れ」という傾向が見られる。そしてこの傾向は特に10代～20代の若者に顕著に見られる。



(図1) 出典：日本財団「海と日本」に関する意識調査 (2017年)

プロジェクト概要

海離れが指摘されている子どもや若者を始めとした国民全体に対して、海・船への興味・関心をより一層高めるとともに、海洋レジャーの市場拡大と国民の接点を拡大していくため、平成29年夏に「C to Seaプロジェクト」を開始。国土交通省と海事関係団体が官民一体となった海事広報活性化協議会において、海や船に触れる機会の創出と、海事・海洋に関する情報発信を行っている。

【シンボルマーク】



「国民 (Citizen)、子供達 (Children)、文化 (Culture) などの様々な「C」を「Sea (海)」につなげる。

※本プロジェクトは、国土交通省や日本財団等を中心に産学官民共同で行う「海と日本プロジェクト」の一環です。

事業実績

民間事業者との連携



マリンレジャー無料体験企画「海マジ！」
(主催：(株)リクルートライフスタイル)



NSAサーフィンスクール
(主催：NSA 協賛：亀田製菓)

アンバサダーとの連携



「C to Seaプロジェクト」
アンバサダーとしてSTU48が就任
(2018年3月～)



「STU48号」を活用した情報発信
(2018年11月～)

海の仕事紹介(SEA-GOTO)



「SEA-GOTO海の仕事紹介」
(2019年4月～) WEB公開+冊子配布
全国の公立中学校約1万校に冊子配布

海と船の情報ポータルサイト「海ココ」



各種SNS

@c2_sea_project



C2.sea.project



海ココちゃんねる

